

2013年7月8日 273号

共同センターNEWS

憲法改悪反対共同センター

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX5842-5620)

http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

参院選期間中も旺盛に「9の日」宣伝行動を

選挙期間中も労働組合や民主団体の要求宣伝行動は自由にできます。全労連、自由法曹団、国民救援会の3者で構成している「選挙運動の権利を守る共同センター」で発行した「言論・表現活動の権利と参議院選挙 2013年版活動の手引き」では、次のように記述しています。

選挙のときこそ労組、民主団体が要求宣伝行動を

選挙のときこそ、労働組合や民主団体の要求を実現する最大の機会です。労働組合や民主団体は、公選法でいう「政治活動を行う団体」にはあたりません。選挙期間中でも、選挙運動にわたらないかぎり自由に政治活動ができます。

労働組合や民主団体が、要求実現のためにポスターやビラ、パンフをつくったり、配布すること、街頭や宣伝カーで演説し、署名活動にとりくむことは、選挙運動にわたらないかぎり、まったく自由にできます。

//各地・団体のとりくみ//

全労連

選挙期間中、宣伝カーで要求宣伝行動

全労連は、参議院選挙公示後も使える要求宣行動用の宣伝カーテープとCDを作成し、各単産・地方組織に配布しました。内容は、アベノミクス批判、憲法改悪問題、労働ビックバン問題、消費税・社会保障問題、原発問題、TPP問題、沖縄・安保問題です。全労連事務局も8日から宣伝カーでテープを流し、街角ではマイクで訴える行動を始めました。その中の憲法改悪問題と沖縄・安保問題の原稿を紹介します。

【憲法改悪問題】

ご近所の皆さん!

こちらは120万人の労働者が参加する労働組合のナショナルセンター・全国労働組合総連合、全労連です。

安倍首相は憲法9条を改悪して、日本をアメリカと一緒にあって、戦争する国にしようとしています。

そのために、まずは憲法96条の発議要件を緩和して、ころころと憲法を改悪できるようにしようとしています。しかし、改憲派の政治家・憲法学者らも反対を表明し、日本弁護士連合会など幅広い団体・組織が反対の声明を発表するなど、96条改悪反対の声が広がっています。

皆さん、日本国憲法は、あの悲惨な戦争の反省から、恒久平和・国民主権・基本的人権の尊重を柱にした、世界に誇る内容です。戦後約70年にわたり、日本国民は戦争で誰も殺されていないし、殺すこともしていません。日本を再び戦争する国にしてはいけません。「憲法9条改悪反対!」「平和憲法を守れ!」の声を上げましょう。

【沖縄・安保問題】

ご近所の皆さん!

こちらは120万人の労働者が参加する労働組合のナショナルセンター・全国労働組合総連合、全労連です。

安倍内閣は、沖縄県民の総意を踏みにじり、アメリカ言いなりとなって、危険極まりない欠陥機オス



プレイの配備、辺野古の新基地建設を強行しようとしています。

また、オスプレイによる全国7コースでの低空飛行訓練が計画され、一部で実施されています。皆さん、沖縄県民の島ぐるみのたたかいに連帯して、欠陥機オスプレイの配備撤回、普天間基地の即時無条件撤去、米軍基地のない沖縄・日本を実現しましょう。

そのためにも時代遅れの軍事同盟・日米安保条約を廃棄させましょう。

共同センターに結集する各団体でも、街角に出で、旺盛に憲法改悪反対の声をかけませんか。ただし、特定の政党への支持を訴えるような選挙活動はできませんので、その点は注意してください。

埼玉

対話がはずむ宣伝・署名活動

「9の日」宣伝行動集約 2013年6月

	市町村名	場所	参加		結果	
			団体	人数	宣伝	署名
1	三郷市	三郷駅	5	9	550	9
2	草加市	谷塚駅	7	14	400	46
3	越谷市	蒲生駅	5	10	200	40
4	吉川市	吉川駅	3	15	500	
5	春日部市	春日部駅	4	14	350	4
6	杉戸町	高野台駅	3	3	150	
7		姫宮駅	4	5	200	
8	宮代町	動物公園駅	2	5	200	
9		和戸駅	1	2	100	
10	白岡町	白岡駅	2	7	200	
11		新白岡駅	2	6	150	
12		久喜駅	1	7		
13	久喜市	幸手駅	1	3		
14		栗橋駅	1	4		
15	羽生市	羽生駅	1	8	230	
16		加須駅	1	4	200	
17	加須市	栗橋駅	3	9	150	
18		新古河駅	2	5	70	
19	川口市	川口駅	5	7	250	
20		指扇駅	3	10	130	5
21		宮原駅	1	5	300	
22		西大宮駅	2	3	120	
23		大宮駅西	6	11	100	
24		浦和駅西	5	11	530	2
25	さいたま市	武蔵浦和駅	1	9	350	
26		南浦和駅	1	6	150	13
27		北浦和駅	4	8	140	5
28		東浦和駅	1	13	50	26
29		岩槻駅	3	5	400	
30		東岩槻駅	2	6	400	
31	上尾市	上尾駅東	7	14	300	41
32	桶川市	桶川駅	3	7	50	16
33	新座市	ひばりヶ丘	1	6		
34	川越市	川越駅	2	6	500	17
35	東松山市	東松山駅	3	10		
36	所沢市	所沢駅	2	4		
37	深谷市	深谷駅	3	8	300	
38	秩父市	矢尾デパ	4	9		
39	本庄市	本庄駅	3	6	200	
			110	294	7920	224

埼玉の6月の「9の日」宣伝行動は、さいたま市はじめ39市町56駅頭で、110団体294人が参加し実施されました。配布されたチラシは7,920枚、集まった署名は224人でした。埼玉では、毎月大規模に「9の日」宣伝を行っています。

埼玉憲法会議のニュース「ききゅう」NO.92では、次のように紹介し、7月の「9の日」宣伝行動のとりくみと呼びかけています。

「話し掛けてくる人が多い」（草加駅前）、「準備中からビラを受け取りにくる人がいる」（大宮駅）など、「9の日」宣伝の中で市民との対話が弾んでいて、憲法への関心が大きく高まっています。先日は、受け取ったティッシュを見て「自分も何かしたい」と、事務所にFAXがありました（共同センターニュース前号で紹介）。一方通行に終わらない「9の日」宣伝、7月も大いに取り組みましょう。

参議院選挙で憲法問題が大きな争点になっています。そのような時だからこそ、大いに7月の「9の日」宣伝行動を成功させたいものです。全国各地で前月以上の規模で実施しましょう。



愛媛

松山市で「憲法96条を守る会」設立

7月6日、松山市で「憲法96条の改正要件緩和に反対する会」（憲法96条を守る会）が設立されました。愛媛大学前学長でえひめ地域再生戦略研究会の小松正幸会長が中心に準備をすすめ、設立に至りました。当日は中京大学の内田裕和教授が「改憲阻止の課題と展望」と題して記念講演。そして「時々の政権によって安易に憲法を変える途（みち）を開くことに強く反対する」とのアピールを採択しました。共同代表として、小松正幸氏と奥定一孝愛媛大学名誉教授が選出されました。

憲法を学び、生かし、平和な日本と世界を！